

科学的に物事を行う

私たちは目標を達成するために、どのように科学的にそれを実現し、どのように迅速かつ効果的に目標に到達するかを考えます。科学的精神は、科学の分野だけでなく、生活のあらゆる側面に適用することができます。科学的精神とは何でしょうか？それは疑問を持つこと、考えること、あらゆる手段を尽くして真実や真理が何であるかを明らかにし、なぜそうなるのかを理解し、私たちがどうすべきかを理解することです。そうすれば、結果は必ず生まれます。

例えば、私たちが「今後 10 年間で、大規模な無人運転は可能か？」と問うとします。路上のすべての車に運転手がない状態です。私たちは出勤する際、ガレージに行き、車に乗り込むと、車は自動的に起動し、私たちを会社の場所まで送り届けてくれます。車内ではスマートフォンで遊んだり、音楽を聴いたり、電話をかけたりすることができます。行きたいところに行くことができ、DiDi（中国のライドシェアサービス）を利用するよりも便利です。私たちは煩わしい駐車場に行く必要もなく、車が自分で駐車場所を見つけて停めてくれます。今日、業界の共通認識は、スマートカーで起こっているのは実際にはソフトウェア革命であるということです。ソフトウェアがスマートカーを定義しているのです。

私たちは、無人運転の会社を作りたいと言っています。それは本当でしょうか？私たちの質問は正しいのでしょうか？科学の分野では、最も重要なのは正しい質問をすることです。私たちは疑問を持ち続けます。では、この分野に参入するために、どうすればいいのでしょうか。私たちは関連する本を読み、業界で有名な会社がどのようにしているかを学び、国内外の最新の動向を理解し、関連する人々に相談し、技術や市場などあらゆる側面から理解を深めます。私たちは自動車の発展の歴史を学び、自動車のコア技術を理解し、自動車の過去と現在を学びます。これが一つの方法です。

しかし、マスクが言う第一原理は、別の方法です。私たちは実際の問題から出発しなければなりません。自動運転は可能でしょうか？コンピューターと人間の脳の違いは何でしょうか？複雑な路面に対して、コンピューターは理解できるでしょうか？コンピュータービジョンと人間の視覚はどう違うのでしょうか？私たちは批判的に考えます。私たちは既存のすべての方法を疑問視します。現在、誰も解決策を知らないのではないかと好奇心を持ちます。もし彼らが知っているなら、とっくに実現しているはずです。自然科学において、正しいものは正しく、間違っているものは間違っています。一つの考えが、どれだけ多くの人が正しいと思っていても、実験が間違っていると証明すれば、それは間違っています。これが科学です。

人類の歴史において、すべての人が間違っているという状況は常に起こり得ます。常に革新が起こっています。真理は、しばしば少数の手に握られ、またしばしば誰の手にも握られていないことがあります。自然は嘘つきません。自然は私たちと一緒に芝居をすることはありません。

同様に、製品を作り、ユーザーを獲得し成長させることも同じ理屈です。市場にある 100 種類のユーザー獲得と成長の方法を学ぶことができます。多くの資料を探して学び、多くの人に尋ね

ます。また、自分自身で実践してみることもあります。もう一つの方法は、観察し、初期の 100 人のユーザーがどのように見つかったのかを理解することです。私たち自身も、ある意味では製品です。私は小さい頃からどのように人と知り合い、どのような理由で、一部の親戚や友人が私たちのそばに残ったのかを考えます。人々はどこにいるのか？ユーザーはどこにいるのか？彼らの注意を引き、彼らと交流し、彼らが私たちの製品を使い始めるために、どのような方法を使うべきか？私たちの製品をどのように作れば、彼らは留まり、一年を通して何度か使いたいと思うようになるのか？

私たち自身はどのように人々を知るのでしょうか？私たち自身はどのようにしてスマートフォンの各アプリを使い始めるのでしょうか？どこからそれらを聞いたのでしょうか？最終的にどのアプリを使い続けるのでしょうか？どのアプリにお金を払うのでしょうか？たとえ年に一度しか購入しなくとも、多くの人が購入する可能性があり、そのためビジネスは実際には非常に大きくなるかもしれません。私たちはしばしば友達の SNS で誰か、何か、またはある製品について知ります。これが重要な情報源かもしれません。どうやって人々にそれを共有させるか。私たちはまた、友達から Pinduoduo の値引きリクエストを受け取ることがよくあります。これも良い成長方法かもしれません。ユーザーとゲームをして特典を提供することで、ユーザーに広めてもらう。この世の中では、一人がそうすれば、多くの人がそうします。一人がそうやってお金を使えば、多くの人がそうやってお金を使います。私自身がそうすれば、多くの人がそうします。私が一度支払えば、多くの人がそうやって支払います。

同様に、科学の精神、つまり疑問を持つ精神を応用して、私たちはこれらすべてを疑問視することができます。なぜ人々は私の製品を使いたがらないのか？彼らは理解していないのか、それとも使いにくいのか？なぜ私は自分自身で特定の製品を使わないのか？私はどのような人が好きなのか？なぜ私は一部の人を好きではないのか？なぜ私は長期的に特定の人や製品に留まらないのか？これは欲望に駆り立てられる世界です。なぜ私は時々欲望を持ち、時々欲望を持たないのか？私はどのようなシナリオでそのような欲望を持つのか？目標を達成するために重要なことは何か？

そこで、私たちは二つのことを話しました。一つは、どのようにして自動運転の分野に参入するか、もう一つは、どのようにして製品を作り、ユーザーを獲得するかです。そして、私たちはどのように科学的な精神を適用して物事を行うかについても話しました。自然の真理に対しては、物事はシンプルに見えます。羽根と鉛のボールを同じ高さから落とすと、両方とも同時に地面に到達します。コードが正しければそれは正しいし、エラーがあれば必ず原因があります。しかし、人間の反応や行動には多くの法則がありますが、多くの場合、比較的ランダムでもあります。

人にとって、常識は多くの場合重要です。一般的に、同じ製品なら、みんな安い方が好きです。みんなお金が好きです。みんな自由が好きです。一人の人間にとて、その富、能力、名声が大体その影響力を決定し、友達がどれだけ彼の話を聞き、助けたいと思うかを決めます。そして、彼が友達の輪で何日ごとに投稿するか、何回投稿するか、生活を投稿するか、それとも心温まる

言葉を投稿するかは、それほど重要ではありません。一つの製品にとって、それが何ができるか、どれだけ良いか、そして買えるかどうかが、人々に必要とされるかどうかを決めるかもしれません。そして、それがどう宣伝するか、発表会を開くか、それとも様々なコンテンツを作って宣伝するかは、それほど重要ではないかもしれません。

常識は単純で、道理は素朴です。おそらく、私たちはすべてのことに法則を見つけようとする必要はなく、ただ単純に良いことを行えばいいのです。

科学的な方法で物事を行うには。それぞれの事柄に対して、私たちには基本的に二つの方法があります。それは、模倣と参考にすること、そして思考と探求です。私たちは多くの資料を探し、何人かに尋ね、他の人がどのように行っているかを見て、それを模倣して行います。また、しっかりとと考え、自分自身と物事を観察し、事の本質を考え、実践して考えを検証し、繰り返し改善していくこともできます。

この世に長くいればいるほど、思考と探求がますます重要であることに気づきます。模倣や参考にすることでは、多くの場合表面的なことしか学べません。そして、探求し実践しても、なぜ成功したのか、なぜ失敗したのかを理解することは通常難しいものです。

初めての起業で成功した人でも、二度目の起業では失敗するケースが少なくありません。多くの場合、その渦中にいると、成功の理由を明確に見極めることが難しく、成功を自身の能力や努力に帰結しがちです。しかし、大環境がこれほどまでに重要であることを見落としがちです。人々のニーズや生活は常に変化しており、経済の大環境も変わり続けています。5年前、私たちはどのようにユーザーにリーチし、ユーザーのニーズは何だったのか。そして今日、私たちはどのようにユーザーにリーチし、皆が何を気にかけているのか。

過去に私がある程度の成果を上げた理由は何だったのか？どの部分を伸ばすべきか？どの部分を改善すべきか？このまま長く続けたらどうなるだろうか？5年後の私はどうなっていったいのか？今の毎日を続けたら、5年後の私はどうなっているだろうか？このことを長く続けたらどうなるだろうか？目標を達成するために、今日は何をすべきか？終わりを始まりとして、今日はどう努力すべきか？私は何ができるだろうか？

この急速に変化する世界において、思考はますます重要になり、知識や経験、方法論もますます重要になっています。テクノロジーは貧富の差をますます大きくしています。あるエンジニアは月に1万から2万を稼ぎますが、周りの多くの仕事はまだ月に数千元しか稼げません。能力の高いエンジニアは、月に4万から5万を稼ぐこともあります。また、さまざまなレベルのインフルエンサーがいて、彼らの富を築くスピードはますます驚異的です。私たちはおそらく、収入の中央値を見て、周りの友人たちの生活を見て、比較せずに心を平穏に保ち、毎日もっと学び、毎日もっと考え、毎日もっと実践する必要があるでしょう。

马云や王興先生のような方々の生活は、実は私たち普通の人と大きく変わらない。一日は皆24時間しかない。以前、私がソフトウェアのアウトソーシングを上手くこなし、同時に10のプロ

ジェクトを管理し、月に10万円を稼いでいた時も、今のように仏系で記事を書いて生活費を稼ぐのと、生活の質はそれほど変わらなかった。私の経験から言うと、月収10万円を達成するには、知識、経験、努力、人脈、そして運が必要だ。運も本当に重要で、2018年には市場に多くのアプリやミニプログラムの需要があり、私自身も集中力と着実さを持っていました。同じ品質の記事を書いても、WeChatの友達の輪に投稿すると、2018年には2、3千の閲覧数があったが、2020年には5、6百に減った。同じ成果を維持するためには、より一層の努力が必要だ。

马云、王興、張一鳴の先生方は、チームの管理方法や1億、100億の資金の使い方、人々が何を必要としているかを理解し、未来の一部を見通しています。

如何科学地做事。科学精神，是思考、质疑和探索的精神。这种精神，我们可以应用在生活的方方面面。我渐渐喜欢用质疑的态度去看待事物。质疑事物，可以让我们看到真相的另一面，看到与众不同的一面，看到事物新鲜的一面。质疑，意味着我们不会接受事物理所当然是这样的，意味着我们不会去崇拜事物，而是努力站在一个更高的角度去审视事物。质疑事物，让思考变得有趣。

私たちは科学について話しています。そして科学的研究は常に新しい発見をし、何か革新的なことを行う必要があります。革新と比較すると、学習や模倣、参考にするのはそれほど難しくありません。誰かがやったことがあるなら、それは実現可能であることを証明しています。私たち自身ができるかどうかは別として、世界にはそれを模倣できる人が必ずいます。そして最初にそれを成し遂げた人に対して、人々は深い敬意を払います。これが革新です。人類がこれまでにやったことのないことです。彼は人々に、こんな方法があることを教えてくれました。この方法は人類の生活をより便利にすることができます。これからこの知識は伝承され、子孫のためになるでしょう。

ある人が言いました、人類の知識は、前の世代が次の世代に一桶の水を注ぐようなものではなく、各世代の中にいる靈性のある人々が学びを掌握し、既存の知識にいくつかの革新的な知識を加え、それを発見する心ある人を待つものだと。私たちはこの星に何を残すことができるでしょうか？人の命は短いものです。過去には書籍があり、今では多様な情報媒体があります。私はインターネットから多くの知識を学びました。私が掌握している知識はわずかです。しかし、私が今日享受できる便利さは、家の中、会社の中、都市の中、または旅行先の外地に至るまで、知識や技術が至る所に広がっています。それを掌握した人々が製品やサービスを作り、私に提供してくれます。また、何百年、何千年も伝えられてきた知識もあります。

科学的な精神を持って物事に取り組めば、革新的なアイデアを思いつき、イノベーションを起こすことができるかもしれません。疑問を持つことで、物事の新しい側面を見つけ、真実の別の側面を発見します。そう考えると、発明や創造は人を興奮させるものです。こんな方法もあるのか、もしかしたら自分が最初に発見したのかもしれない、という感覚です。

フェイマンの『The Meaning of It All』の言葉で締めくくりましょう。過去において、人類は新しいアイデアを試さないために停滞してきました。人類は長い間停滞していました。私たちはも

うそれを許しません。未来の子孫たちが、自由に疑問を持ち、探求し、人類のこの旅を続け、新しい方法を見つけて物事を成し遂げ、問題を解決するこの旅を続ける自由を持てるることを願っています。